

PRESS RELEASE

報道資料

セコム株式会社 コーポレート広報部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-5-1 TEL.(03)5775-8210

2020年8月25日

セコム株式会社

「基幹システムの刷新」などDXを推進する取り組みで 経済産業省・東京証券取引所から「DX 銘柄 2020」に選定

セコム株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：尾関一郎）は、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX 銘柄）」において、優れたデジタル活用の実績が表れている企業として「DX 銘柄 2020」に選ばれました。

「DX 銘柄」は、東京証券取引所の上場会社の中から、デジタルトランスフォーメーション（DX）を積極的に推進する企業を選定・公表するものです。これまで5回にわたり経営革新、収益水準・生産性の向上をもたらすIT利活用に取り組む先進企業が「攻めのIT経営銘柄」として選定されてきましたが、DXに焦点を当てる形で名称を変え、2020年から新たに実施されました。



DX銘柄2020
Digital Transformation

過去5回の「攻めのIT経営銘柄」にセコムは2016年・2017年と選ばれ、今回3回目の選出となりました。

日本初の警備保障会社であるセコムでは、「変わりゆく社会に、変わらぬ安心を」提供していくことで、社会課題の解決と企業価値の拡大とを両立しながら持続的に成長していくことを目指し、優先して解決すべき課題を「テクノロジーの進化」と「労働力人口の減少」と捉え、これら为先取りした自己改革に挑んでいます。創業以来セコムは人と技術を融合したさまざまなサービスを創造してきましたが、優れたサービスを提供するには技術力だけでなく、人による「現場の力」を高める必要があります。DXにより「現場」の生産性のさらなる向上、新事業の創出や既存事業の拡充を進めています。

こうした自己改革を通じて取り組んだ、変化に柔軟に対応可能なシステム基盤としてグループで一貫した包括的なサービスを提供する「基幹システムの刷新」や、AIを活用した等身大バーチャルキャラクターが警備・受付業務を提供する「バーチャル警備システム」の開発などの取り組みが評価され、選定に至りました。

今後も、DXを推進するセコムならではの革新的なサービスの開発・提供を通じ、「安全・安心・快適・便利」な社会の実現を目指していきます。

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
セコム株式会社 コーポレート広報部 井踏・坂井 TEL：03-5775-8210

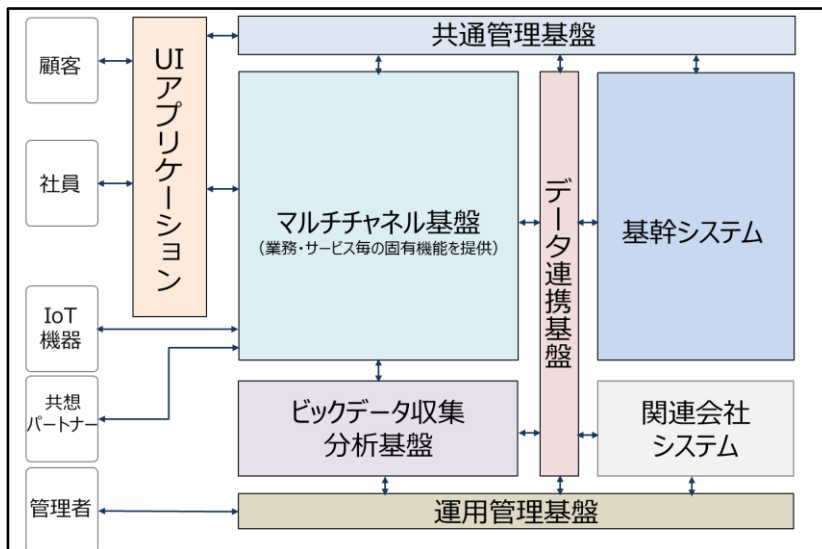
(参考) DX を推進するセコムの主な取り組み例

■変化に柔軟に対応可能なシステム基盤 「基幹システムの刷新」

セコムは、主力のオンライン・セキュリティシステム（事業所向け、家庭向け警備システム）、設備保守サービス、携帯 GPS 端末による位置検索サービスなど、事業毎に基幹システム（ホスト、汎用パッケージ）が独立していたシステムを統合することによりセコムグループで一貫した包括的なサービスを提供できる「基幹システムの刷新」を図っています。また、クラウド ERP やパブリッククラウドの IaaS、コードレス開発技術などを最大限活用することでシステム構築期間とコストの大幅な圧縮を図ります。

これにより、セコムグループの事業・サービス展開のスピードアップと、事務処理業務の 50%削減など大幅な効率化を目指しています。

<システム基盤構成イメージ>



■AI を活用した等身大バーチャルキャラクターが警備・受付業務を提供する 「バーチャル警備システム」を開発

セコムは、AGC 株式会社、株式会社ディー・エヌ・エー、株式会社 NTT ドコモが協働し、世界初※となる AI を活用した警戒監視などの警備や受付業務が提供可能な「バーチャル警備システム」の試作機を 2019 年 4 月に開発しました。

※2019 年 4 月現在（セコム調べ）

「バーチャル警備システム」は、常駐警備員が提供していき業務のうち、警戒監視、受付などを、現実空間を映しこむディスプレイ一体型ミラー上に 3D モデルとして表示した「バーチャル警備員」が AI による自律動作で提供し、対処、緊急対応など熟練した常駐警備員ならではの能力と組み合わせ、新たな警備のあり方を実現するものです。

これにより一層効率的な人員配置が可能になるとともに、運用コストの低減によりこれまで以上に幅広い業種のお客様に常駐警備サービスをご利用いただけるようになります。